

Civil Aviation Bureau

航空局



航空行政業務



Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

すべては空のために 空が私達のフィールド

飛行機を利用することが、より身近になっている今。
仕事や観光において様々な地域や国との架け橋となっている空港や飛行機。
空の安全を確保し、航空利用者に利便性の高い航空サービスを提供しながら
航空分野の発展のために様々なアイデアを出し、挑戦し続ける。
私達はそんな仲間を待っています。

航空局の使命

DEVELOPMENT

航空分野の「発展」

SAFETY

空の「安全」確保

MANAGEMENT

空港の「管理」



DEVELOPMENT -更なる航空分野の発展を担う-



オープンスカイの推進

～国際航空ネットワークの拡充を目指して～

世界的な航空自由化への対応、海外需要の取込みを背景に、各国へのオープンスカイを拡大し、国際航空ネットワークの拡充を目指します。

航空路線、便数等に係る制限を二国間で相互に撤廃し、企業の自由な経営判断による運航を可能とします。

LCCの参入促進

～新たな航空需要の取込み～

驚きの低価格運賃で航空運送サービスを提供する格安航空会社(LCC:ローコストキャリア)多くの若者やアジア圏を中心とした海外旅行者が利用しており、LCCによる新たな航空需要の取込みを推進しています。



首都圏空港の機能強化

～東京オリ・パラを見据えて～

日本最大の空の玄関口である首都圏空港。2020年東京オリンピック・パラリンピック、更にその先を見据え、羽田・成田空港の機能を強化します。羽田空港の飛行経路の見直し、成田空港の誘導路整備などにより、年間約8万回の発着回数の拡大に取り組んでいます。



SAFETY -空の安全・安心を確保する-



ハイジャック・テロ対策

～航空機テロの脅威から乗客を守る～

世界中でテロへの警戒が高まっている現在。空港や航空機のセキュリティを強化しハイジャック・航空機テロの脅威から乗客を守ります。先進的なボディスキャナーを主要空港に導入し航空保安対策の強化を推進しています。



パイロットの養成・確保

～増加するパイロット需要への対応～

LCCの参入拡大や増加する航空需要。
日本では今後、深刻なパイロット不足が見込まれて
います。
即戦力となるパイロットの確保や若手パイロットの
供給拡大等の取り組みを推進しています。



航空機の安全運航確保

～航空保安業務の提供～

航空機を地上からの確にコントロールする
「航空管制官」
航空機の運航に必要なあらゆる情報を管理する
「航空管制運航情報官」
技術面から航空機の安全運航を支えるエンジニア
「航空管制技術官」
多くの航空保安職員が空の安全を支えています。

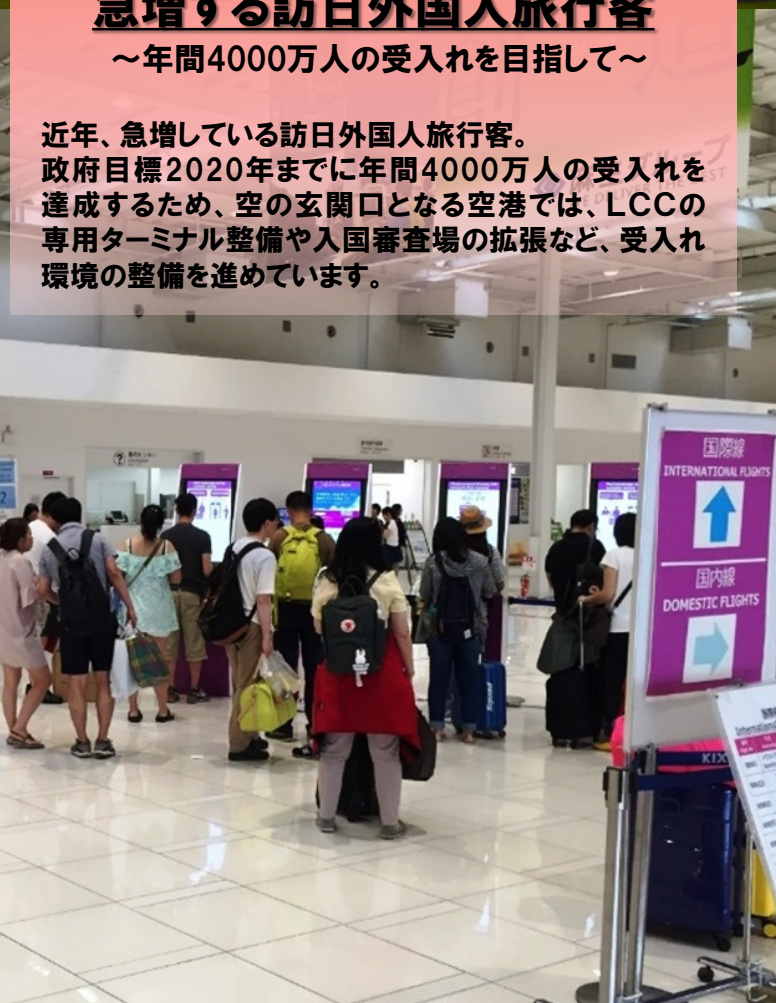
MANAGEMENT -より良い空港を目指して-



急増する訪日外国人旅行者

～年間4000万人の受入れを目指して～

近年、急増している訪日外国人旅行者。政府目標2020年までに年間4000万人の受入れを達成するため、空の玄関口となる空港では、LCCの専用ターミナル整備や入国審査場の拡張など、受入れ環境の整備を進めています。





空港経営改革の推進

～より魅力的な空港へ～

民間の能力を活用し、より地域と向き合った効率的な空港運営を実施するため、官民一体で空港経営改革を推進しています。

利便性の高い魅力的な空港へチェンジし、地域の活性化を図ります。

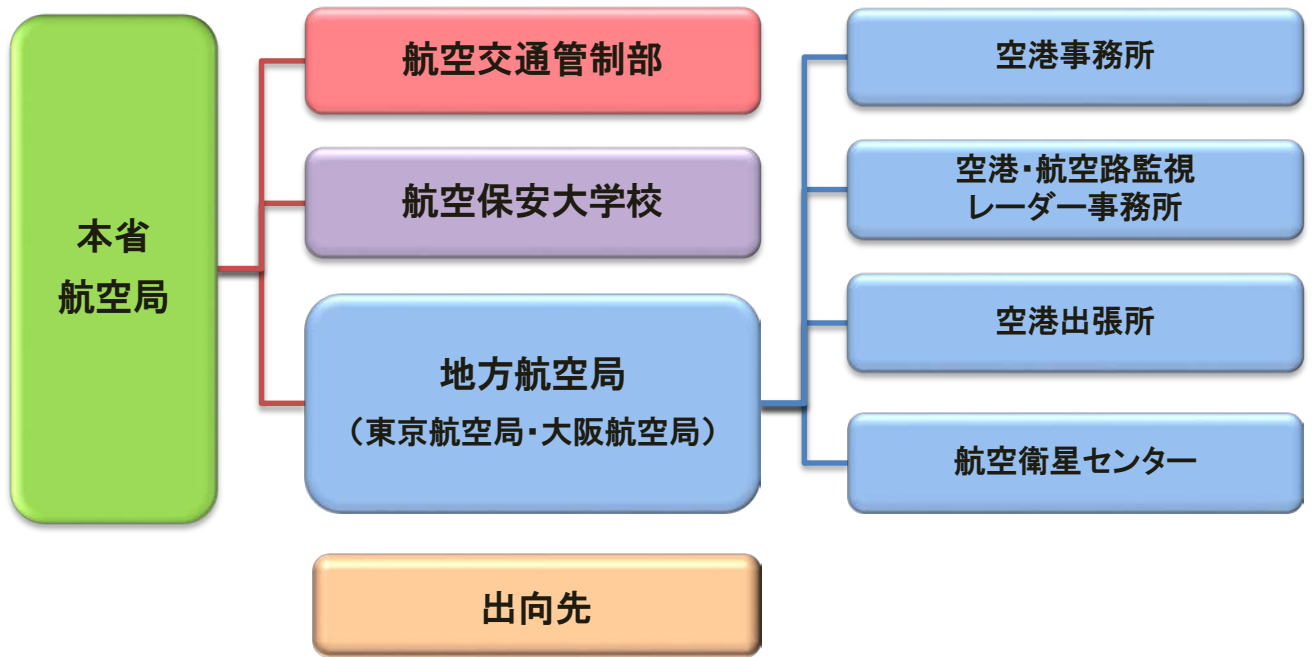
空港機能の強化

～増加する航空需要に対応～

増加する航空需要に対応するため、福岡空港及び那覇空港では2本目の滑走路増設事業を推進しています。

また、両空港及び新千歳空港ではターミナル地域の再編事業を推進しています。





航空局の職員構成

行政職

(一般職行政・事務)

企画～管理まで幅広く何でもこなす
オールラウンドプレイヤー



技術職

(一般職技術・土木・建築・機械・電気)

空港のハード面を技術力で支える
エアポート・エンジニア



管制職

(航空管制官・運航情報官・管制技術官)

航空保安大学校でスキルを修得
空の安全を担うプロフェッショナル



専門職

(保安防災・操縦・整備)

航空保安対策のスペシャリスト
高度なスキルを有するパイロット・整備士



空港管理



- 公共用飛行場・ヘリポート等の設置許可、完成検査の実施
- 空港ターミナルビル内の構内営業の許可、構内業者に対する指導
- 空港用地・建物の使用許可及び使用料の算定・通知

航空事業



- 航空運送事業や航空機使用事業に関する事業認可
- 航空事業者の運航計画・事業計画等の変更認可、定期検査の実施
- 航空運送事業者の監督、旅客輸送実績の集計・分析・公表

空港周辺対策



- 航空機騒音の軽減、騒音値の集計、空港周辺住民への対応
- 航空機の運航に影響を及ぼす空港周辺の障害物件の監視・調査
- 空港周辺住民等への防音工事助成、民家移転補償・跡地整備

航空保安対策



- 航空機のハイジャック・テロ、航空機事故等への危機管理対策
- 空港内の保安体制の維持、空港警備等の保安対策
- 空港における地震・津波等の自然災害への防災対策

地域(航空)振興



- 空港を利用した利用促進活動の支援
- 空港利用者の利便性向上、空港ターミナル施設のバリアフリー化助成
- 地域公共交通の確保・維持、離島航空路線の助成

企画・立案



- ビジネスジェット、LCC受入れ環境の整備
- 首都圏空港の更なる機能向上の企画・立案
- 操縦士・整備士等の乗員養成に係る企画・立案

総務



- 庁舎管理、ネットワーク管理、秘書業務、所内の総合調整
- 国会対応、文書管理、マスコミ対応
- 他課に属さない多岐にわたる業務

人事



- 職員の採用・退職、人事異動、人事評価、定員管理、栄典
- 職員の給与計算、勤務条件、研修計画策定・実施
- 職員の宿舎、健康診断、共済組合等の福利厚生

経理・管財



- 予算管理、工事等の発注に係る契約事務、経費の支払い、決算、監査
- 国有財産の管理、処分、使用許可、営繕
- 物品・機器・車両等の調達、管理、修繕、処分

全国各地の空港を中心に航空局の職員が勤務しています。
行政職は各地の空港事務所や東京・大阪の地方航空局、東京の本省航空局等で勤務しています。
空港という非日常的な空間で航空機の離発着を感じながらの業務は魅力的です。また、様々な地域での生活は、各地の文化や人々との出会いを通じて新たな発見をもたらしてくれるとともに、交友関係の幅も広がります。
なお、定期的に勤務地に関する希望を提出する機会を設けており、希望については可能な限り配慮しています。



✈ 那覇空港事務所



✈ 大阪空港事務所



✈ 関西空港事務所



✈ 中部空港事務所



→ 新千歳空港事務所

東京航空局



→ 成田空港事務所



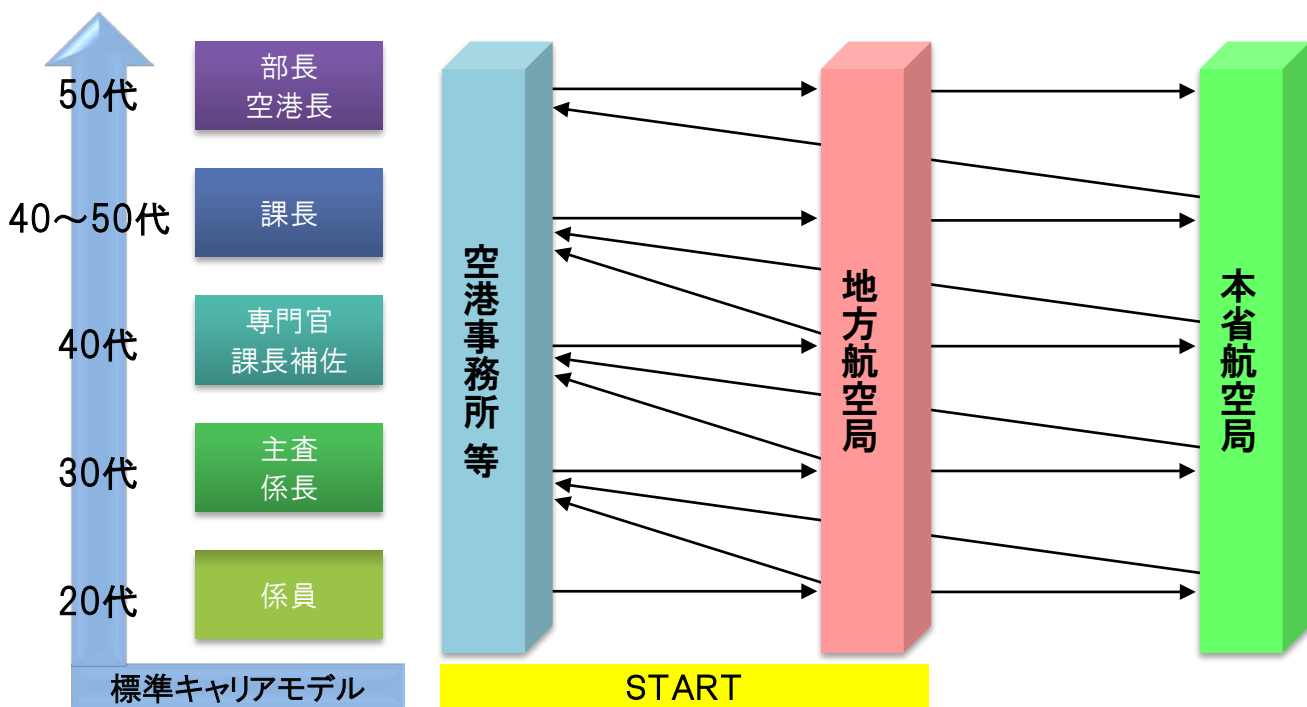
→ 東京(羽田)空港事務所

- 本省航空局
- 地方航空局
- ✈ 空港事務所
空港・航空路監視レーダー事務所
- ▼ 航空衛星センター
- ◆ 航空交通管制部
- ▲ 航空保安大学校
- ◎ 出向ポスト

※下線__官署は係員配置官署

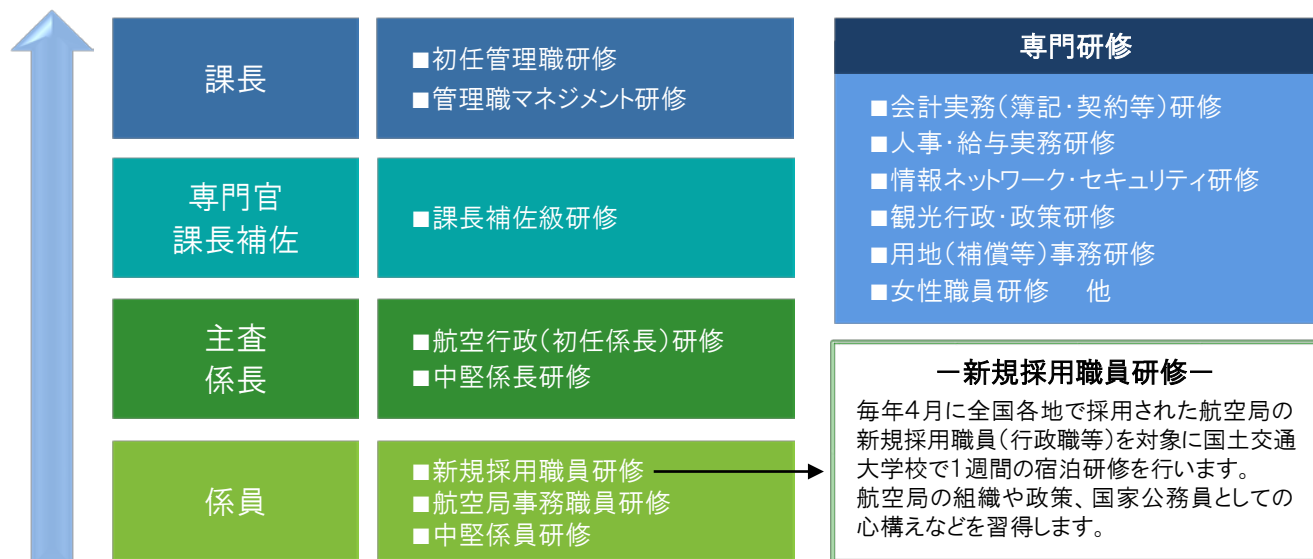
行政職のキャリアパス

空港事務所や地方航空局で採用され、概ね2～3年ごとに異動し、様々なポストを経験していきます。各役職層で空港事務所 → 地方航空局 → 本省航空局といった人事ローテーションを基本としていることから、“Plan → Do → See”といった企画・立案側と実施・運用側の双方の業務を行えることも大きな魅力です。また、キャリアの途中で関連する空港会社や独立行政法人へ出向し経験を積むこともあります。意欲と能力次第で、地方航空局部長、空港事務所長等の幹部ポストへの道が開かれています。



行政職の研修制度

職員のキャリアパスに応じて、千葉県柏市の研修施設「国土交通大学校」などで様々な種類の研修を受講します。航空局独自の航空行政に関する知識を習得する研修やそれぞれの担当業務に関連した専門研修、役職に応じた階層別研修などがあり、スキルアップを図る機会が充実しています。



求める人材を教えてください

日々発展する航空を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる「応用力」、航空局ならではの多様な職種の仲間と協調できる「コミュニケーション能力」、どのような仕事にもポジティブに取り組む「前向き力」を持っている人を求めています。

採用実績を教えてください

毎年、全国各地から多くの仲間を採用しています。

行政職 採用実績	29年試験	28年試験
東京航空局管内	19(6)名	21(4)名
大阪航空局管内	17(5)名	21(8)名
合計	36(11)名	42(12)名

()は女性を内数で示す

転勤について教えてください

各地の空港事務所や地方航空局、本省航空局などが勤務地になりますので、転勤先によっては転居を伴う場合があります。

なお、定期的に勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。

航空局で働く職員の中には、採用時は転勤に対する不安や抵抗感を持つ人もいますが、いざ転勤を経験すると、「様々な土地を旅行することが出来る」「ご当地グルメを楽しめる」「交友関係が広がる」など、肯定的な感想が多く聞かれます。

また、各地の勤務先に宿舎がありますので、どの地域に勤務することになっても入居が可能です。

勤務時間はどうなっていますか

1日の勤務時間は7時間45分です。

空港事務所は、8時30分～17時15分(昼休1時間)
地方航空局は、上記の他、9時00分～17時45分(昼休1時間)の勤務もあります。

土日・祝日は休みで行政職は夜勤はありません。
技術系の職員は、勤務地(24時間運用空港等)によっては夜勤があります。

航空局の魅力を教えてください

空港事務所では、空港という非日常的な空間で航空機の離着陸を横目で見ながらの勤務を経験し、地方航空局や本省航空局では航空行政に関する企画・立案業務を経験し、日々発展していく「航空」の世界のスケールの大きさを肌で感じながら成長していくことが出来ます。

また、全国の様々な地域の仲間との出会いが多いため、交友関係の幅も広がります。

英語は必要ですか

航空局の行政職として勤務するうえで、英語力は必須ではありません。

ただし、本省航空局の一部の部署(国際航空関係を担当)では、相応の英語力が必要になりますので、ポストによっては、語学スキルを活かした仕事に携わることも出来ます。

女性職員はどのくらいいますか

航空局の行政職 約800名のうち、約80名(10%)の女性職員が活躍しています。(28年4月現在)

■40歳以下の割合

約400名のうち、約60名(約15%)

■30歳以下の割合

約150名のうち、約40名(約27%)

となっており、新規採用職員数と比例して年々増加傾向にあり、航空局でも女性職員の活躍に期待する声が高まっています。

女性職員の結婚・出産後のキャリアについて

勤務地については、結婚・出産・育児等の事情を配慮しています。

出産後は育児休業が最大3年間取得可能となっており、育児に関連した特別休暇も充実しているため、様々なケースに応じて休暇を取得することが出来るなど、サポート体制が整っています。

航空局では、ほとんどの女性職員が結婚・出産後も退職することなく仕事と家庭を両立し安心して働き続けています。

井上 真理子

航空局 航空戦略課 国際企画室 企画係



平成21年4月 高知空港事務所 総務課 庶務係 採用
平成24年4月 大阪航空局 経理課 出納係
平成26年4月 航空局 予算・管財室 経理第一係
平成28年1月 航空局 航空戦略課 企画係

志望理由

大学で語学を専攻していたため、海外とつながりのある仕事がしたいと考えていました。

官庁訪問で航空局を訪れた際、日本と海外をつなぐ重要な役割を担う空港、そして航空行政に魅力を感じ志望しました。

メッセージ

採用されて7年以上たちましたが、航空局の仕事は幅広く、勉強することがまだまだたくさんあります。また、勤務地も多く担当業務も1～2年ごとに変わるため、自分の興味にあった様々な業務に携わることができます。

この多種多様さが航空局の魅力の一つだと思います。皆さまと一緒に働ける日を楽しみにしております。

本省 航空局

地方航空局

空港事務所

航空局のトップ機関であり、航空行政の最前線である本省航空局では、約1000名（行政職約180名）の職員が勤務しています。航空政策の企画部門や管理部門をはじめ、本省でしか携わることが出来ない業務を経験することによって、大幅なスキルアップが図れます。

現在の業務

国際企画室は、空港インフラの海外展開や、ICAO（国際民間航空機関）との調整など、航空局における国際案件のとりまとめを行う部署です。

その中で、外国政府による表敬・視察対応や職員の海外出張にかかる諸手続、その他、様々な調整を大使館や他省庁と行うことが私の主な業務です。

国際案件は内容が幅広く、航空局内・外の多くの部署とやりとりを行う必要があります。難しさもありますが、国際的な仕事に携われるという点では、とてもやりがいのある部署だと思います。



2月 外国政府による空港視察

外国政府関係者が成田空港を視察しました。日本の優れた空港インフラをアピールする重要な機会です。このような視察を行うときは、日時や視察コースを空港関係者や大使館と調整し、当日は随行することもあります。



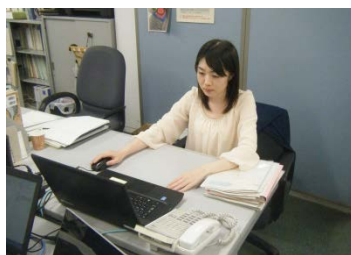
3月 ICAO会議に出席

ICAO（国際民間航空機関）会議出席のため、カナダ・モントリオールへ出張しました。海外出張の前には、出張者がスムーズに出張を行えるよう、パスポート申請、航空券の手配などを行うほか、現地大使館とも調整を行います。



4月 外国政府による表敬

スペイン副大臣が国交省副大臣を表敬されました。表敬の際は、相手の関心事項を聞き取り資料を作成します。その他、駐車場の手配、会場のセッティング、当日の動線確認といった細かい準備も重要な仕事です。



6月 国際会議に向けた準備

8月にスリランカで行われる国際会議に向けて準備を進めています。関係部署と協力して会議資料を作成したり、スリランカ国担当者とメールでやりとりをしたりします。大きな国際会議の場合は数ヶ月前から準備を始めます。

坂廻邊 航

航空局 航空ネットワーク部 航空事業課
国際第二係



平成21年4月 中部空港事務所 会計課 出納係 採用
平成24年7月 大阪航空局 管理課 空港第一係
平成26年4月 航空局 航空戦略課 企画係
平成28年1月 航空局 航空事業課 国際第二係

志望理由

幼いころから、公共交通機関に関わる仕事がしたいと考えていました。

そんな中で、学生時代に航空関係の研究している中で航空局の業務に興味を持ったことが、この仕事を志望した要因のひとつです。

また、旅行をすることが大好きで、航空機を使ったり日本や海外にある空港を訪れたことも多くあり、この経験を活かして仕事ができるのではと考えたことも、航空局での採用を志望した理由です。

メッセージ

定期的に勤務地が変わり、日本中の様々な場所で様々なメンバーと一緒に働くためか、視野が広い方が多く、かつ非常に風通しが良い職場です。

また、管制官などの技術職とも共に仕事をする事で、新たな知識もどんどん吸収できます。

そのおかげで毎日前向きに仕事ができることは、この職場の大きな魅力です。

近い将来、皆さんと一緒に仕事ができることを心待ちにしています。

現在の業務

各航空会社が事業を行うためには、航空法に基づく様々な許可や認可が必要です。

所属する航空事業課では、そのような許認可業務を所掌しており、特に私は外国籍航空会社の事業計画の認可やチャーター便の許可を担当しています。

日々の運航にも直結することから、法令等に基づき慎重かつ正確な対応が必要であるという点に対して、この業務の難しさを感じています。その反面、各社とやりとりをしながら、将来の事業展望などを聞く機会が多いということは、この業務ならではの刺激を受けながら楽しく仕事をしています。



路線計画に関する打合わせ

各社の路線計画等に関する今後の見込みについて、上司と打合わせを行います。

現在、日本には100社以上の外国航空会社が乗り入れており、各社の情報について混乱しないよう整理を行うことも大切です。



運航に関する問合わせ対応

日々の運航に関する問合わせに対応します。搭乗客や各空港への影響等も考える必要があることから、慎重かつ正確な対応が必要となります。

また、今後の各社の計画について県庁、市役所等からの問い合わせを受けることもあります。



申請書受付、内容審査

実際に各社から提出される申請書を受け、法令に基づき内容の審査を行います。

申請内容によっては、上司と相談したり、必要があれば、他部署の職員とも調整を行いつつ、許認可に向けて、法令に基づく手続きを行います。



関係部署との調整

実際に各社が運航を行うためには、各地の空港事務所や税関など他省庁機関との協力も必要不可欠であることから、受理した申請内容について調整を行います。各空港の現状を踏まえた対応が必要であるため、空港事務所での勤務経験や各空港を訪れた際の感覚が活きる部分です。

伊藤 佳奈

大阪航空局 空港部 管理課 監理係



平成27年4月 大阪航空局 管理課 監理係 採用

志望理由

子供のころから飛行機や空港が好きで航空に携われるような仕事に憧れていました。

就職先を考えるにあたり日本の航空を様々な側面から支える航空局での職務は私にぴったりなのではないかと思い志望しました。また、日本の様々な場所で仕事をし、そこでの生活を楽しんだり人とのつながりを作れるという点も大きな魅力だと感じました。

メッセージ

管理課での業務は航空や法律に関する幅広い知識が必要なうえに、各部署での作業の締切も意識しなければならぬので、難しく感じることもありますが、

専門的な業務については用語の意味さえも分からないことが未だに多くありますが、直属の上司だけでなく他の部署や空港事務所などの多くの職員にも支えてもらいながら、日々楽しく働いています。

運航者や利用者の皆様の安全を守り、快適な空の旅を支える仕事に携われることに何よりもやりがいを感じます。

本省 航空局

地方航空局

空港事務所

航空局の現場部門である空港事務所等を統括する地方航空局では、東京・大阪併せて 約600名(行政職 約200名)の職員が勤務しています。本省や空港事務所と連携した企画部門や管理部門の業務のほか、現場の声を本省へ繋げるパイプ役として重要な役割を担っています。

現在の業務

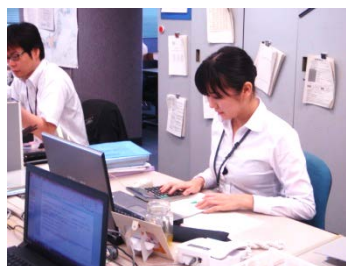
空港管理という言葉が幅広い意味を持つために、空港部管理課には、多種多様な情報が入ってきます。その情報を効率よくさばっていくことが業務を行う上で大変重要になります。

私の務める監理係では、ヘリポートや飛行場の設置に関わる一連の仕事や下記の航空路誌の改訂手続きなど、航空法に則って専門的な業務に日々携わることが出来ます。全国の空港事務所の職員や本省の職員と連携をとりながら業務を行えることも大きな魅力だと思います。



空港施設変更完成検査

大阪航空局管轄内の空港等において、滑走路やエプロン(駐機場)の増設といった変更が加えられた場合には、工事完了後に実際に現地に赴き施設の検査を行います。実際に空港に出張できるのはいつも楽しみです。



空港管理状況報告書の集約

大阪航空局の管轄内の空港から毎月、航空機等の着陸回数や乗客数などの数値の報告をしてもらいます。この数値をチェックするとともに、全体のまとめ版を作っています。作成作業は地道ですが、重要な統計として各方面にて活用されています。



公聴会開催のお手伝い

空港の施設変更や、ヘリポートの設置・施設変更の際は、広く利害関係者の意見を聞くための「公聴会」が開催されることがあります。写真は福岡空港の滑走路増設のための公聴会です。事前調整には苦労しましたが、大変やりがいがありました。



航空路誌改訂版発行の手続き

おもに空港関係者やパイロット・管制官が航空機の安全な運航に必要な情報を得るための航空路誌(AIP)の改訂に関する手続きを行います。管轄内の空港の担当者や本省の担当者と連携をとって改訂版発行の手続きを行います。

仲村 有沙

東京航空局 総務部 人事課 人事第二係



平成28年1月 東京航空局 人事課 人事第二係 採用

志望理由

国と国をつなぐ玄関である空港に興味があったので東京航空局の説明会に参加しました。

そこで、行政職だけでなく様々な職種の職員が空港を維持、管理、運営するために活躍していることを知りました。

国同士をつなぐだけでなく、人と人をつなぐ航空局の業務に魅力を感じ、志望しました。

メッセージ

東京航空局に採用され、半年がたちました。まだまだ自分の仕事力に対して、もどかしさを感じてしまうことが多々あります。しかし、そんな時は心強い上司と頼もしい先輩、お互いを高めあえる同期が支えてくれるため、つまずきながらも前へ進んでいます。また、通勤途中に空を飛ぶ飛行機を見て、間接的ではありますが、飛行機の安全運航に関われていると思うと、自分の仕事に誇りを感じます。皆さんもやりがいと誇りを感じられるこの職場で一緒に航空行政を支えていきませんか。

現在の業務

人事課では、職員の採用や人事異動など、まさに職員の人事に関する業務から給与や福利厚生、研修に関する業務まで、職員の生活基盤を支えるため、幅広い仕事があります。

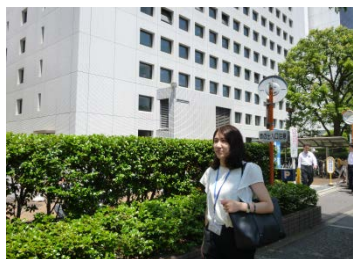
人事第二係の主な業務は、非常勤職員の採用や各種保険手続き、職員の海外渡航、研修関連、職員の人事異動に関する手続き等を行っています。

デスクワークが中心となりますが、業務を通して、様々な職種や他官署の職員、他局の方と関わることができる部分に魅力を感じています。人事業務は、一つ一つの仕事の責任は重く感じますが、やり遂げたときの達成感は自信につながり、とてもやりがいのある仕事です。



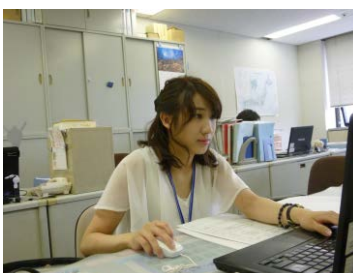
非常勤職員の採用

人事第二係では非常勤職員の採用を担当しています。面接を行い採用された非常勤職員に対し、業務内容や勤務条件、服務規律等を細かく説明しています。初出勤の緊張をやわらげるために、笑顔で説明することを心がけます。



各種保険手続き

非常勤職員の採用や退職時に、雇用保険加入や資格喪失手続きをするため、管轄のハローワークへ外勤することもあります。デスクワークを離れ、都会の雰囲気を感じながらの外出は、少しの気分転換になります♪



人事異動職員の手続き

航空局は各地に勤務地があるため、職種ごとに定期的に職員の人事異動があります。異動発生に伴い、必要書類を異動先の所属所へ送付したり、人事管理システムへの異動データの入力など関連手続きを行います。様々な官署と関わることができることも、とても責任ある仕事です。



研修計画に関する打合わせ

航空局の職員は、階層別研修や専門研修など、役職や担当業務によって様々な研修を受講します。国土交通省の研修センターとの研修に関する調整や受講希望者の取りまとめ、また、航空局主催の研修を実施する場合は、上司や関係部署との綿密な調整を行います。

宮城 安澄

那覇空港事務所 総務部 総務課 空港管理係



平成27年4月 那覇空港事務所 総務課 空港管理係 採用

志望理由

空港を訪れたり、航空機を眺めたりすることが好きだったので、漠然と航空に携わる仕事に就きたいと考えていました。

就職活動中に大阪航空局の業務説明会や官庁訪問を通して、華やかな空港を裏方で支えていることや職場の雰囲気の魅力を感じ航空局を志望しました。

メッセージ

那覇空港事務所に採用されて1年3ヶ月になります。航空局は職場の雰囲気がとても良く、仕事で悩んだときなどは、上司や先輩に相談にのってもらいながら日々業務に取り組んでいます。

また、空港の近くで航空機の離発着を眺めながら仕事ができることは、他の仕事にはない航空局の魅力だと思います。

航空機や空港に少しでも興味を持っていたらぜひ職場にも足を運んでみて下さい。

本省 航空局

地方航空局

空港事務所

航空局の現場部門である空港事務所では全国で約3500名(行政約270名)の職員が勤務しています。

空港という非日常的な環境で、事務所内外関係者との調整業務や空港関係事業者の監督、管理部門の業務等を行い航空機の安全運航を土台から支えています。

現在の業務

私は、空港管理を担当しており、空港内で営業を行っている事業者や空港内に施設を設置したり工事を予定している事業者との打合わせや提出書類の内容確認・審査等を行っています。

空港内での営業、工事と一言で言ってもその内容は多岐にわたるため、勉強することは多いですが、常に新鮮な気持ちで業務に取り組み充実した毎日を送っています。また、空港の現状を間近で感じられる点は空港管理担当の特徴であり魅力だと思います。



空港内営業の書類審査

空港内での営業を希望している事業者から提出された書類の内容を審査します。空港利用者の利便向上になるか空港運営に支障がないかという観点から営業内容の確認を行い、問題がなければ営業承認します。



昼休み(休憩時間)

昼休みは職場の仲間とお弁当を食べます。他愛もない話で盛り上がり、時には業務内容の相談にのってもらったりしています。また、気分転換に空港のターミナルビルにランチを食べに行くこともあります。空港勤務ならではの楽しみです♪



事業者との打合わせ

空港内で施設の新設・改修工事を行う場合は、規則に基づく手続きが義務づけられています。その際に必要となる書類や手続きの流れについて、事業者に対して説明・指導等を行います。空港管理担当は空港事務所の中でも対外的な部署のため、簡潔で丁寧な対応を心がけます。



空港内工事の現場確認

空港内の事業者から工事等の申請や届出が提出された場合は、工事現場がどこなのか、工事期間中の空港運営に支障をきたすことはないのか等の確認のため、図面等をもって、実際に工事現場を見に行くこともあります。

衣川 航平

東京空港事務所 総務部 業務課
国内線・国際線管理係



平成26年4月 東京航空局 管財調達課 管財係 採用
平成27年12月 東京空港事務所 業務課
国内線・国際線管理係

志望理由

私は、学生時代から将来は「人のためになる仕事」につきたいと思い、公務員を目指していました。官庁訪問で、航空局の説明を受けた際に、航空局の仕事は空港を利用する旅客等の人に、空港を中心とした地域に、また、今後さらに国際化が進む中で国に対しても貢献できるといった説明を受け、業務の幅広さにやりがいを感じ志望しました。

メッセージ

航空局は、空港のある所に事務所がありますので、東京・大阪航空局を合わせると、北は北海道から、南は沖縄まで勤務地の幅は広がります。慣れない土地へ異動することは、期待と不安が入り交じる部分もありますが、温かい上司や優しい先輩がいるので、心配はありません。また、各空港によって抱えている特色や問題は異なりますので、常に新しい仕事に新鮮な気持ちで挑戦することができる職場です。みなさんと一緒に働けることを楽しみにしています！

現在の業務

現在、私は在籍している業務課で、主に空港管理状況報告業務と空港内施設の一次的利用に係る承認業務を行っています。

空港管理状況報告では、羽田空港に就航している航空会社や官公庁から毎月の輸送状況等の実績を受領し、取りまとめを行った後に、本省航空局へ報告します。

空港内施設の一次的利用に係る承認業務では、空港内の施設を利用した、撮影・イベント申請に関して審査を行い、調整を図った上で承認を行います。



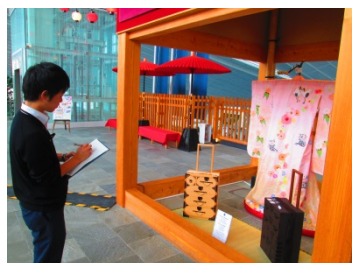
航空会社からの問合せ対応

航空会社や構内業者からの電話での問い合わせに対応します。また、各航空会社へ電話で質問をする場合もありますが、羽田空港には、40社を越える航空会社就航しており、営業時間も異なるので、適切なスケジュール管理を心がけています。



空港内施設利用の申請書受付

航空会社や撮影業者、出版業者等から空港内の施設を利用した一次的利用申請を受領します。業務課が窓口となり、関係各所へ照会をにかけていくので、相手方の説明を正しく理解し、自分の言葉で説明できるよう、心がけます。



空港ビル内の現場確認

空港内で新たに構内営業を開始する場合やイベントを行う場合には、実際に現場へ確認に行くこともあります。空港内、特にターミナルビル内については、図面上だけではイメージが掴めないため、現場へ行くことが参考になります。



空港内の現場確認

空港内にある不当駐輪に対する調査と確認のため、上司と一緒に現地に行くこともあります。空港は特殊な場所となりますので、安全上の観点から、又は旅客の迷惑とならないかの観点から、確認を行います。

一般行政職 採用担当窓口

東京航空局

東京航空局 人事課 人事第一係

〒102-0074 千代田区九段南1-1-15

九段第2合同庁舎 13階

TEL 03-5275-9308(直通)

HP <http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/>

アクセス 東京メトロ東西線・半蔵門線、都営地下鉄新宿線
「九段下駅」⑥番出口から徒歩5分

FROM: Mobile
Phone

TO : TCAB



大阪航空局

大阪航空局 人事課 人事第一係

〒540-8559 大阪府中央区大手前4-1-76

大阪合同庁舎第4号館 14階

TEL 06-6949-6204(直通)

HP <http://ocab.mlit.go.jp/top/>

アクセス 大阪市営地下鉄谷町線・中央線
「谷町四丁目駅」⑤番出口すぐ

FROM: Mobile
Phone

TO : OCAB

